

2024年6月4日
(株) 応用技術試験所

最大 70kg 組立重錘 『OYOW70ASSY』



橋脚衝撃振動試験用の最大約 70kg の重錘です。外周をゴムで覆っています。分割して運搬できる組立式です。以下の写真のように、約 7.5kg の円板プレート 6 枚、円筒金具（約 20kg）、鋼棒ボルト（ナット、ワッシャ）に分解できます。



針金の取っ手無し 3 枚

針金の取っ手付 3 枚



◆最大重量の組立手順

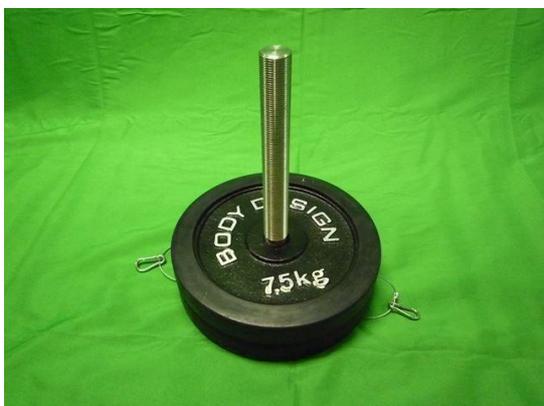
- ① 鋼棒ボルトを地面に置きます。



- ② 針金の取っ手がついていない円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 1 枚目)



- ③ 針金の取っ手がついていない円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 2 枚目)



- ④ 針金の取っ手がついていない円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 3 枚目)



- ⑤ 円筒金具を鋼棒ボルトに挿入して被せます。



- ⑥ 針金の取っ手がついた円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 4 枚目)



- ⑦ 針金の取っ手がついた円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 5 枚目)



- ⑧ 針金の取っ手がついた円板プレートを鋼棒ボルトに挿入します。
(円板プレート 6 枚目)



- ⑨ ワッシャを鋼棒ボルトに挿入します。



- ⑩ ナットを締めます。



- ⑪ 鋼棒ボルト下部のワイヤーと円筒金具下部のワイヤーをスナップフックで連結します。(1/2 箇所)



- ⑫ 鋼棒ボルト下部のワイヤーと円筒金具下部のワイヤーをスナップフックで連結します。(2/2 箇所)



以上で完成です。

◆その他

- ・組立手順の逆の手順で分解してください。
- ・円板プレートを鋼棒ボルトから出し入れする際、鋼棒ボルトのネジ部を損傷しないようご注意ください。
- ・鋼棒ボルトのネジ部に異物があると、ナットが締めずらくなります。ナットがきつい場合は、布などでネジ部の異物を取り除いてからナットを回してください。
- ・円筒金具の取っ手を利用して吊り上げます。
- ・矢印の輪になったワイヤー部分にロープをつけて引っ張ります。



- ・円板プレートの針金取っ手を持って運搬しないでください。
- ・円板プレートを3枚以内で使用する場合は、鋼棒ボルトを使用しないで、円筒金具の上部に針金の取っ手がついた円板プレートを挿入してご使用ください。

以上